

CMI
チーム

超文化祭

KAN KAKU LAB

2026.11.24 (Tue) - 27 (Fri)

開催時間：10:00〜17:45（最終受付 16:30）

@株式会社丹青社： 港南ラボ マークスリー［Mk_3］

Tanseisha

CROSSMEDIA INNOVATION

空間体験の価値を最大化・最適化する丹青社内の専門チーム「CMIセンター」の
若手メンバーを中心に自ら手を動かしながら活動をしてきた自主実践プロジェクト。

本年度の成果発表イベントとして、『超文化祭2026』を開催します。

イベントテーマ

KANKAKU LAB

今年の超文化祭は「KANKAKU LAB」というテーマを掲げました。
単に完成された作品を展示するにとどまらず、空間と先端技術の融合によって
人の五感や感情をどこまで揺さぶれるかを探求する、制作メンバーの情熱的な
実験精神をテーマに込めています。



くらやみ地下鉄

あなたが向かうのは暗闇の廃駅。普段使わない感覚を研ぎ澄まし
「忘れ物」を見つけ、協力しながら無事に帰還してください。
当たり前の感覚を思わず疑いたくなる「触覚×音」の
不気味なイマーシブホラー体験です。

#暗闇　#不思議な石ころ　#振動スピーカー　#超指向性スピーカー
#空間音響　#振動ビーコン

01



YU-MO Home

聞こえないポッシーの日常を目にする機会はなかなかありません。
もしノマリーが自分の毎日と比べてみたら何が見えるでしょうか？
生活の工夫や違いを知ることで、
新たな視点と気づきを得ることでしょう。

#聞こえない人の暮らし　#指文字認識AIシステム　#リレー体験型

02



tankascape

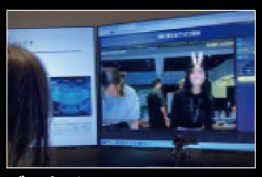
全身で色を想像する短歌展です。UWBによる高精度測位を活用した
ハンズフリーのガイドが、鑑賞者の歩みに合わせて没入体験をサポート。
音や香りが想像力を掻き立て、短歌を起点に色彩豊かな
情景を描き出します。

#UWB高精度測位　#SEP　#ハンズフリーガイド

03

R&D展示概要

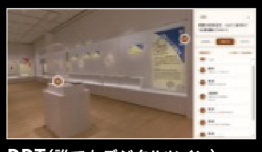
CMIセンターでは、丹青社の顧客が持つ課題や要望から、マーケットイン型の
研究開発を行っております。今年はR&D部を中心にマーケットリサーチから
研究開発を行う取り組みを行っており、その一環として開発実証実験中の
ソリューションを一部展示しております。



ブラウザAI



多言語音声ガイド



DDT（誰でもデジタルツイン）

開催場所

港南ラボ マークスリー［Mk_3］

東京都港区港南3-4-27
WAREHOUSE Konan 2F

本イベントは予約制です。ご来社の際には、
必ず当社社員とお約束の上でお越しください。

Mk_3 ウェブサイト



お問い合わせ

info_choubunkasai@tanseisha.co.jp